

JA松任青年部

YOUTH SITE



## 【山島夏祭り】

8月1日(日)に山島夏祭りが行われました。

例年なら松明を作成し、台車に載せた松明を盟友らが引き、各町内を練り歩く山島地区の中でも最大のイベントですが、今年も昨年引き続き新型コロナウイルス感染症のため、祭りの規模を縮小して神事のみ開催となりました。

当日は、五穀豊穰と新型コロナウイルスの早期の終息を祈念し、神主による祝詞後、青年部盟友による松明への点火と虫送り太鼓の乱打、花火の打ち上げを行いました。

山島青年部は、新型コロナウイルスの早期終息を強く願いながら、来年度に向けて、準備を進めていきたいと思えます。

～松南支部山島地区～



## 【石川絆再耕プロジェクト】

『石川絆再耕プロジェクト』として耕作放棄地にヒマワリを植えました。

これはJA青年部活動の一環として地域貢献および景観の保全を目的としたプロジェクトで、宮保地区では6月20日(日)に盟友と家族で種を蒔き、それぞれの名札を立て、誰のヒマワリが一番大きく育つかコンテストも行いました。そして夏を迎えた頃には美しいヒマワリが咲き乱れ、地域の人々にも笑顔がこぼれました。

しかし、8月中旬の強風で大きく育ったヒマワリはほとんどが倒れてしまうという悲劇が、わずかに残った花から種を採取するまで補強し、来年もまたどこかで大輪のヒマワリが咲く事を願っています。



今回の『石川絆再耕プロジェクト』は中央支部・北星支部旭地区・西南支部宮保地区・松南支部が参加しました。また開花したひまわりから来年へ向け種の採取を行い、耕作放棄地を減らす活動を続けていきます。





【手作り看板作成】

（中央支部青年部）

7月31日（土）、中央支店にて手作り看板を作成しました。今回のテーマは、健康一番。

現在では直ぐ近くに様々な飲食店があり、いつでも購入できるコンビニエンスストアもあり、食す選択肢が多くあります。世代から子供らまで時期の物を食べる大切さを忘れてたり、知らなかったりしているのではないかと私たちは思いました。

旬の野菜を描き、旬の物を食べよう！健康でいられるよ！というメッセージを看板に込め盟友一同で作成しました。



まちがいさがし答え



答え

- 2 .....網の長さが違う
- 3 .....ジャンプした魚の高さが違う
- 6 .....犬の尻尾が下がっている
- 9 .....いすの背もたれがない
- 12 .....水が減っている